

(第6回河北潟一斉水質調査)

主 催	河北潟自然再生協議会	共 催	グリーンアース河北潟
後 援	河北潟水質浄化連絡協議会		
実施日時	平成 19 年 11 月 23 日(金) 8:00 ~ 12:00		
実施場所	金沢市こなん水辺公園		
活動目的	河北潟を取り巻く2市2町の子どもたちに、河北潟の水質を調べてもらい、河北潟の現状とヨシの水質浄化について理解を深める。		
支援金額	20,000 円	報告責任者	櫻井英二
参加者	総勢 63 人 (子ども 39 人)	支援内容	傷害保険、ヨシの手紙漉きハガキ作り 材料費、おやつサツマイモ購入費
活動内容	<p>河北潟周辺の小学校の学童が 35 地点の水を採水して、一斉に水質調査を行い、透視度、パックテストによる COD、亜硝酸態窒素、硝酸態窒素濃度を測定した。</p> <p>また、講師によるヨシの浄化能力とヨシ原の刈り取りによる浄化能力の向上についての講義のあと、潟のヨシを使った手漉きハガキ作りを体験した。</p> <p>さらに、河北潟の水を利用した灌漑用水で育ったサツマイモを食べ、地産地消について学んだ。</p>		

決算報告書	【○収入の部	単位:円	【支出の部】	単位:円
	1)自己資金	0	1)傷害保険料	5,000
2)基金支援金	20,000	2)サツマイモ購入費	5,000	
		3)用具購入費	10,000	
収入合計	0	4)		
		5)		
【支援申込金額】	20,000	支出合計	20,000	

○活動状況の写真と新聞記事



透視度の測定



バックテスト



ヨシの水質浄化について学ぶ



ヨシを使った手漉きハガキ作り



おやつของサツマイモ試食

4市町の児童が
河北潟で水質調査
35カ所で水採取
河北潟自然再生協議会
の第六回河北潟一斉水質
調査は二十三日、金沢、
かほく、津幡、内灘の児
童約四十人が参加して行
われた。児童は河北潟の
水質の現状に理解を深め
た。
児童は河北潟の岸辺三
十五カ所で採取した水を
金沢市東蚊爪町のこなん
水辺公園管理学習棟に持
ち寄り、水質を調べた。
河北潟北岸で汚染度の高
い場所があることが分か
ると、児童から驚きの声
が上がった。

新聞記事(北國新聞 11月24日朝刊)